

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	95	事業名	介護保険・任意事業	担当部課	福祉部長寿課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計 区分	介護保険特別会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一 項一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市第8次高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画		3-2-2 任意事業費	
	事業開始の背景、経緯等	地域の実情に応じて、市町村の任意事業として、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるための事業を行う。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 高齢者への配食サービスの提供による見守り、栄養状態の維持・改善を図る事業、成年後見制度の充実に係る事業等
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 主として市内在住の65歳以上の人
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) いつまでも住み慣れた地域で自分らしく生活できるようにする。

コスト推移	項目	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	事業費(A)	千円	予算	2,837	18,023	15,945	19,418	20,018
			決算	2,784	17,524	16,522	17,444	
人件費(B)	千円	決算	7,913	4,833	4,559	3,957		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	10,697	22,357	21,081	21,401		
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		8,763	9,055	9,349	9,580	9,804	
対象あたりコスト(C/D)	千円		1	2	2	2		

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)
	食の自立支援事業配食数	回	目標	34,100	38,600	38,600	46,920	47,650
			実績	33,276	37,938	42,023	43,031	
(指標の設定根拠)		(数値目標の根拠)						
高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるため、見守りや栄養支援を行う食の自立支援事業の配食の回数が適当である。		高齢者数の伸びを勘案して設定した。						
(前年までと変更した場合はその理由)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 概ね達成されている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 配食による安否確認により、利用者の健康状態の急変を早期に発見できた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 食の自立支援事業は、近隣市町に比べ利用基準が緩やかであり、利用数が増加する一方であることから、利用基準の改善・見直しが必要。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	任意事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン】 配食サービス利用者数【単年】	人	見込	205	220	235	250	265
		実績	199					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))> 食の自立支援事業配食数 43,031件、成年後見制度市長申立件数3件							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	事務事業②	任意事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③	任意事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R1年度(2019))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 地域のネットワークを構築し、多様な主体が高齢者のケアに携わる仕組みづくりを進める。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 5年後を目途として、本市としての地域包括ケアシステムにどう位置づけるか合意形成を図る。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。 ・「改善ポイント」に記載された見直しについて、早期の実現を目指して、具体的な検討を進めてください。
内部意見への回答	